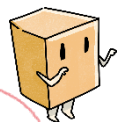


2024年
図書館へよう!!

10月24日(木)~11月10日(日)



要予約

みんなで冒険!

ボードゲーム + バックヤードツアー

図書館の裏側へ潜入したあとは、
ボードゲームで思いっきり楽しもう!!

日程:10月26日(土) 10:00~11:30

対象:一般 ※中学生から申し込みます

定員:15人(先着順)

会場:3階303会議室

申込:10月7日(月)10時より

図書館カウンター・電話での事前受付(先着順)



読書週間 × 図書館へよう!!

「お楽しみ袋」

色々なテーマの「おすすめの本」
を、袋につめて貸出します!
どんな本が入っているかは、開けて
からの楽しみ!!



館内展示

「ことばの箱推し」

さまざまなジャンルの著名人の
「ことば」が書かれた本を
ギュッと箱につめて展示します。

★詳しくは、チラシや図書館のHPを見てください。ご参加お待ちしております。

~図書館の開館時間~

開館時間	日曜日~木曜日	10:00~18:00
	金曜日	10:00~20:00
	土曜日	10:00~19:00

休館日	毎月第1・3水曜日(祝日の場合は次の平日)
	年末年始(12月28日~1月4日)



ホームページ
はこちらです

★11月27日(水)は地域貸出文庫図書交換のため休館します★

大野城まどかぴあ図書館

第57号
2024秋号

10代のための図書館情報誌

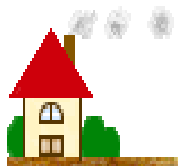
わいわいぱらら

月を見ながら、ほっと一息..



まどかぴあ図書館には、10代の方に読んでもらいたい本を集めたYAコーナーがあります。

wai para la wai wai para la wai wai para la



おすすめの本



『車夫』

いとう みく／作（小峰書店）〔YA/F/イト〕

父と母の失踪で、高校生の吉瀬走は高校を辞めざるを得ない状況になる。途方に暮れる走の前に現れたのは、部活の先輩の前平さん^{ぞう}だった。前平さんに、人力車に乗る“車夫”にならないかと誘われた走は、浅草の力者屋で働くことに。そこで働く人たちや乗車する人、それぞれの視点から物語は紡がれていく。孤独な走を取り巻く温かい人たちが、やがて走の居場所になっていく、心温まる物語。全3巻。



『地図と星座の少女』

キラン・ミルウッド・ハーグレイブ／作（岩波書店）〔YA/933/ハ〕

13歳の少女イサベラは、地図職人の父と二人暮らし。ある日、同級生のカータが、禁じられた森で何者かに襲われ、遺体となって発見された。イサベラは、カータを森に行かせた親友のループを責めてしまい、ループはひとり犯人を探しに森へと出かけていく。それを追うイサベラは、地下の迷宮へと迷い込むうちに、島に伝わる伝説の真実を知ることになる…。伝説と魔法をつなぐ冒険ファンタジー。



未知の世界へ



『鈴の音が聞こえる 伝えるということ』

辻 みゆき／著（講談社）〔YA/F/ツジ〕

普通高校と盲学校、聾学校がキャンパスを同じくする白鳩学園。弱視の美空は花火大会の日、ろう者のハルに恋をする。その日から全てのことが変化し始めていく。そして、学園祭に向けて、初めての朗読に挑戦することになる。その演題は「星の王子さま」。美空は「たいせつなことは目では見えない、たいせつなことは、耳では聞こえない。」と感じ、伝えることの大切さを知っていくことになり…。共感必至の学園小説。全3巻。



『中学生からの絵本のトリセツ』

川口 かおる／著（岩波書店）〔YA/O19/カ〕

知って得する絵本の楽しみ方！お部屋に絵本を飾るだけで、まるで小さな美術館に様変わり。イライラする気分の方は、ニコニコ笑顔の絵本の表紙を見ると、穏やかな気持ちにもなれます。また、色んな場面で読んでほしい絵本も紹介されているので、自分に寄りそってくれる1冊を見つけることができます。

絵本の新しい楽しみ方・使い方を知って、お気に入りの絵本を探してみましょう。

